

山武農業事務所
山武の

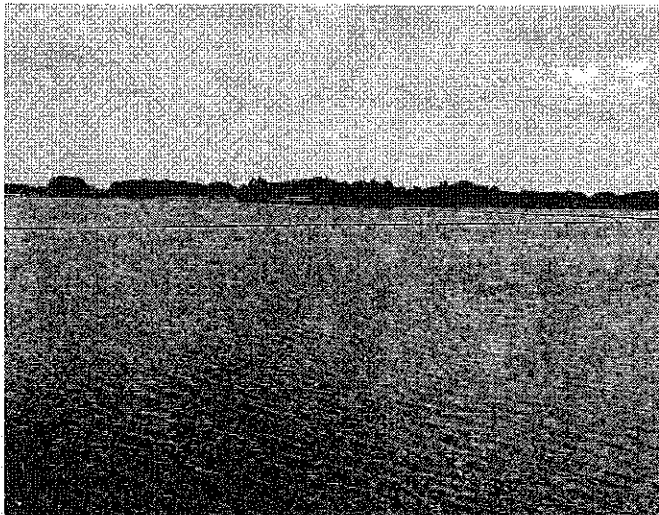
普及だより



ホームページ <http://www.pref.chiba.jp/apcenter/sanbu/>

山武農業事務所
山武農林業振興普及協議会
〒283-0006 東金市東新宿1-11
☎ 0475-54-0226 FAX 52-7914

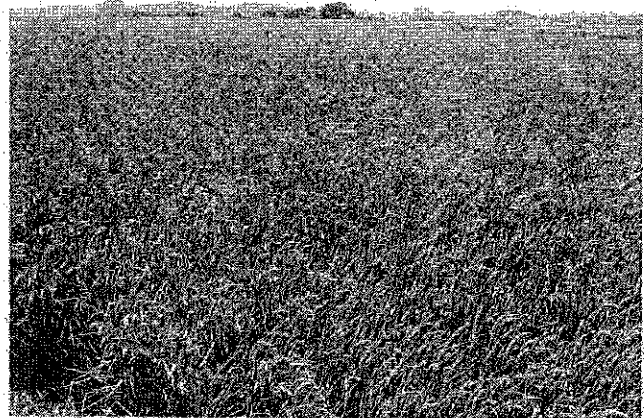
津波に伴う 水田の塩害対策



海水流入時の水田

山武地域では、3月11日の津波により547haの水田に海水が流入し、塩害の発生が懸念され、今年の稲作りに不安が広がりました。そのため、発生後まもなく、被害状況の把握、EC測定器による塩分濃度測定、揚水開始による除塩作業、対策講習会、中干し期の揚水、揚水期間の延長などの対策が、被災農家、市町、JA、土地改良区などの連携により行われました。その結果、被害水田の99%で稲が植付けされ、ほとんどの水田で収穫作業が行われました。

今後は、ほ場状況を今年の収穫物や土壌分析（ECの測定等）により確認し、①残留塩分濃度が高い場合、ほ場に貯水し、除塩作業を行う、②地域として排水路の水位を下げ、降雨等による地下浸透での塩分の排出を促す、③除塩作業により傷んだ水田土壌へ土壌改良資材（苦土石灰、ケイ酸資材等）の投入など、状況に応じた対応が必要で、また、雑草の発生が多くみられたほ場では、秋季防除、初期剤、初中期剤、中後期剤等の対策を組み合わせて行うことが必要となります。



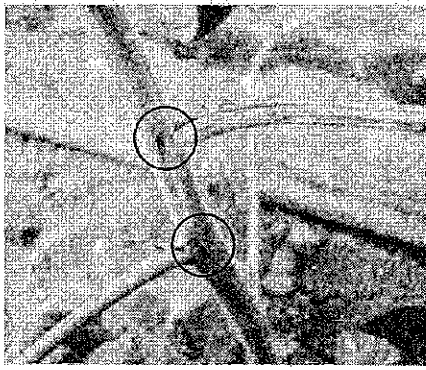
除塩作業後に作付された水稻

キク茎えそウイルスに注意!

北総地区のキク、トマト、ピーマンに、キク茎えそウイルス(CSNV)の発生が確認されました。CSNVは、トマト黄化えそウイルス(TSWV)と同じトスポ属のウイルスで、アザミウマによって伝播し、症状もよく似ています。今後、発生の拡大が懸念されますので、十分な対策を行って下さい。

1. 症状

- ① 葉や茎に退緑症状や褐色のえそ斑を生じる。また、葉の先端・周縁部が褐変することもある。
- ② 茎ではえそ条斑、生長点付近



トマトの茎に出たえそ条斑

ではえそ・褐変・萎縮が現れる。症状の程度は品種によって違う。

2. 伝播

- ① 主にミカンキイロアザミウマやヒラズハナアザミウマがウイルスを媒介する。ネギアザミウマについては、現時点での媒介は確認されていない。
- ② ウイルスは、アザミウマ類の幼虫が感染した植物から獲得し、そのアザミウマは、生涯ウイルスを伝播する。卵(子)へは伝播しない。
- ③ 種子伝染や土壌伝染はしないが、感染した親株から挿し穂へと、栄養繁殖を介して伝染する。

3. 防除方法

- ① 発生株は直ちに抜き取り、焼却処分するか、土中に埋める。
- ② アザミウマ類の防除を徹底する。栽培終了時は施設内の蒸し込みを行って、飛散を防止する。
- ③ ハウス内外の除草をする。また、ハウス周りのキク等の草花や、家庭菜園のトマト・ピーマン類を片付ける。

紹介!

紹介します!

低濃度エタノールを用いた土壌還元消毒法の現地適応性の検討

管内では、新しい土壌消毒の方法として、低濃度エタノールを利用した土壌還元消毒法の試験を①調査研究、②農業経営体育成セミナーのプロジェクト活動、③農林総合研究センターの現地課題試験として取り組んでいます。

実施圃場は、山武市で2圃場、九十九里町で1圃場、芝山町で1圃場、横芝光町で2圃場の計6圃場、23aです。

果菜類のネコブセンチュウや、スイカのホモブシス根腐病の対策として実施しており、特にネコブセンチュウに対しては、深層への消毒効果に、農家の期待が寄せられています。現在、トマト及びミニトマトを栽培おり、生育は順調です。消毒後のセンチュウ密度は、処理前より低下しています。作付終了時には、根の掘りとり調査



灌水チューブによる低濃度エタノールの処理風景

千葉県指導農業士会より
支援金をいただきました。
千葉県指導農業士会から山武農林業振興普及協議会へ東日本大震災の支援金5万円をいただきました。山武地区では震災による被害の復興が図られてきていますが、引き続き様々な対策が求められています。支援金は、これらの対策に係わる費用として、有効に使わせていただきましたと考えています。

作物と放射性セシウム

山武郡市内での米の放射性物質（放射性セシウム）は、「検出されず」という結果で、ひとまずは安心といつたところである。

福島第1原発で3月12・14日に爆発がおき、大量の放射性物質が大気中に放出されました。そしてしばらくの間、ホウレンソウ・コマツナなどの野菜で暫定規制値を超え、流通できなくなることもありました。しかし、5月中旬以降、野菜では暫定規制値を超えることはなくなりま

した。このことから、3月・4月の段階で、暫定規制値を超えたのは、大気中の放射性物質の濃度が高く、その放射性物質を含む雨水が作物に直接降りそそぎ、作物の茎葉から吸収されたためと考えられます。その後、大気中の放射性物質は減少していることから、降下してくる放射性

物質も少なくなっています。もちろん土壌にも放射性物質が降下してはいますが、農産物中に入り込むのは、土壌中の放射性物質の一部であると考えられます。これは、土壌が放射性セシウムを保持する力によって、根から吸収される量を、かなり少なく抑えているからです。

＝暫定規制値(放射性セシウム)＝

飲食による健康被害を防ぐ目的で、食品・飲料などに含まれる放射性物質の許容量が、「暫定規制値」として決められました。放射性セシウムの暫定規制値は、飲料水、牛乳・乳製品が200ベクレル (Bq/kg)、野菜類、穀類、肉・卵・魚・その他が500ベクレルとなっています。

があちやんの味、漬けてます

大網白里町つけものかあちやんの会

女性起業家グループ「大網白里町つけものかあちやんの会（会員5名）」は、平成21年6月に会を設立し、直売所向けに漬け物加工をし、大網白里町や白子町の直売所へ出荷しています。また、町産業祭などのイベントでも販売をしています。

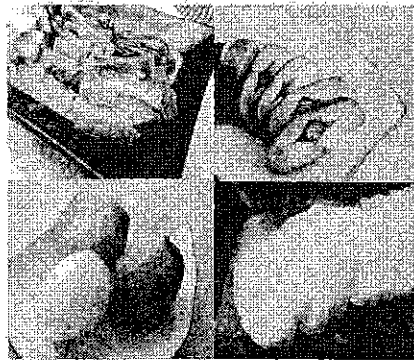
「自分たちで育てた野菜を、自分たちで漬けて出荷したい」

これを基本理念に、自分たちの圃場で栽培した野菜を漬け物に加工しています。特に、冬季の沢庵は初年度から好評で、会の主力商品となっています。

これまで会員全員、無我夢中で加工していましたが、振り返ってみると、新商品開発、ラベル作成、価格の設定等、苦勞の連続でした。

会長の内山洋子さんは「まだ

まだ活動は始まったばかりですが、これからも地域の活力となるように頑張っていきたい。」と笑顔で語ってくれました。



大網白里町
つけもの
かあちやんの会

- ☆とってすぐ漬けました
- ☆保存料なし!!
- ☆おふくろの味

上：会の「顔」でもあるラベルは会員で考案しました。
右：会で漬けてんだ美味しい漬け物達

山武市産「いちご酢」が人気!

山武市内で生産されたいちごを原料にした「さわやかいちご酢」が好評です。一昨年、山武市商工会で地元の農産物を活用した加工品づくりに取り組み、いちご酢が商品化されました。

原料のいちごは、山武市成東観光組合の生産者から買い取ります。いちごを氷砂糖と一緒にリンゴ酢に漬け込み、エキスを充分に引き出したのち、漉してビンに充填し、いちご酢の完成です。水や牛乳で割ると健康的で美味しいドリンクになります。

昨年の夏に製造を開始したところ、幅広い年代の女性を中心に人気商品となっています。需要に応えるには、まだまだいちごが必要だそうです。販売を担う山武市産いちご産者連合では、地域のいちご生産者と連携して、この商品をさらに多くの方に届け、農業の活性化にも役立てたいとのこと。

お求めは、JA山武郡市の直売所「緑の風」や、「風和里しばやま」にて。いちご狩りがオープンすると山武市成東観光組合の各園でもお求めいただけます。



価格1本 (100ml) 500円

制度資金を活用し

経営改善を!

農業改良資金について

○借入対象者は?

認定農業者、認定就農者、主業農業者(一定の要件を満たす個人・法人)等が対象です。

○資金の用途は?

新たな生産方式の導入・新たな販売方式の導入・新たな農業部門の開始・新たな加工事業の開始等に必要の機械や施設の整備に利用できます。この際、県知事による「貸付資格の認定」が必要です。

○融資条件は?

融資限度額

個人 5,000万円

法人等 1億5,000万円

貸付金利 無利子

償還期限10年以内(うち据置期間3年)で、元金均等払い。

○相談は?

日本政策金融公庫千葉支店

☎043-227-4435

または、農協等の融資機関まで。

20

平成24年度 千葉県立農業大学校の学生募集(一般入試)

農業のプロフェッショナルを目指す、千葉県立農業大学校の学生を募集します。

▼募集人員

A日程 農学科約30名、研究科約10名

B日程 農学科約10名、研究科若干名

▼受験資格

農学科：高等学校を卒業した者又は24年3月卒業見込みの者

見込みの者

研究科：都道府県の農業大学校の農学科等を卒業した者又は24年3月に卒業見込みの者等

▼選考期日

A日程 平成24年1月11日(水)

B日程 平成24年3月1日(木)

▼選考場所

千葉県農業大学校

▼選考方法

農学科：国語及び農業科学基礎・生物I・化学Iから1科目・面接

研究科：物理学・園芸学・畜産学・農業経営学から2科目・面接

▼願書受付

A日程 平成23年12月9日(金)～12月22日(木)

B日程 平成24年2月8日(水)～2月20日(月)

▼合格発表

A日程 平成24年1月24日(火)

B日程 平成24年3月9日(金)

▼申込・問合せ

千葉県農業大学校

〒283-0001 千葉県東金市家之子1059

☎0475(52)5122 FAX0475(54)0630

ホームページ：http://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/